



東京都立大江戸高等学校

〒135-0015 東京都江東区千石 3-2-11
TEL 03-5606-9500 / FAX 03-5606-9518
https://www.metro.ed.jp/oedo-he/

生徒に寄り添う制度が充実 チャレンジスクール!

大江戸高校はチャレンジスクールと呼ばれていて、さまざまな理由で学校に通うのが難しい生徒が多く通学している高校だ。それだけに登校時間の3部制などユニークな制度がある。また、実技の授業が充実しており、今回は都立高校で初めてVRとドローンを使った「バーチャル修学旅行」を実施し、成果を上げている。その様子を紹介した。



本校には4つの大きな特徴があります。1つ目は、登校時間帯を「午前・午後・夜間」から選べる「3部制」を設けている点です。そのため、学校の時間を有効活用することが可能になります。アルバイトをしても趣味に没頭しても予備校に通ってもいいんです。自分の生活スタイルに学校生活も組み込んで楽しんで

ユニークな制度で運営
他校にはない4つの特徴
本校には4つの大きな特徴があります。1つ目は、登校時間帯を「午前・午後・夜間」から選べる「3部制」を設けている点です。そのため、学校の時間を有効活用することが可能になります。アルバイトをしても趣味に没頭しても予備校に通ってもいいんです。自分の生活スタイルに学校生活も組み込んで楽しんで



日本女子大学3年 山内翠 / 神田理苑 / 創価大学4年 海成

中学生へメッセージ
長い人生の中で、ある程度の制約がある生活を送るのは今だけです。限られた環境でいかにして日々を彩らせるかを考える。そのための手腕を試す貴重な機会だと捉えるのと、価値があると思えるのではないのでしょうか。自分の向き合い方次第で生活のアレンジの仕方は無限大、ということをお忘れしないでほしいです。
(日本女子大学3年 神田理苑)



主幹教諭 小林 勝也

**学ぶ意欲があれば
誰でもいつでも
スタートラインに立てる**

本校は東京都が認定する「チャレンジスクール」の一つですが、そう聞いた皆さんはどのような印象を持つのでしょうか。おそらく過去に不登校やいじめを経験した生徒が多く、学校というイメージが先行するでしょうが、私たちはそうありたいわけではなく、たまにたま高校に入学するまでの道が少しイレギュラーだっただけであり、夢や希望を多く持つ素直な生徒たちばかりです。その点は全日制の高校と何ら変わりはありません。教師が提供するのは生徒の成長のためのアシストであって特別扱いではありません。本校を通して、誰もがどのタイミングからでも同じスタートラインに立つて学べることを体現してほしいのです。

ほしいですね。そして2つ目は、「系列」という自分の興味に合わせて選べる参加型の授業が多い点です。「情報・ビジネス」「生活・福祉」「伝統・文化」の3系列を用意していますが、特に「伝統・文化」コースは毎年高い人気を集めています。それは、生徒自身が自分の知識が浅いものに対して「嫌だ・怖い」というマインドな気持ちよりも、「知りたい・面白そう」というプラスな気持ちを抱いているからです。3つ目は「1年次は2人担任制」という点です。学校に行くことに高いハードルを感じる1年生への丁寧なアプローチとサポートの実現が目的です。最後に4つ目は、「フリータイム制」である点です。これにより生徒一人ひとりが時間を意識しながら動き、自己管理ができる人間になってほしいと願っています。



英語科教諭 青柳 勇気

大江戸高校の生徒は中学時代に英語に触れてきた経験が少なかつたり、英語が嫌い、英語に関する興味や関心が薄い生徒が多いです。そのため、視覚教材を多用するようにしています。たとえば、音楽やゲーム好きな子には、「この人たちも英語

語を使って活動しているよ!」とアーティストの活動を紹介したり、レストランの英語版メニューを見せたりなど、身近な英語に触れ、興味を持つように指導しています。また、外国人講師にも週に一度きてもらい、生徒との英語でのやりとりをお願いしています。生徒たちには「英語の授業を受けた」というよりも、自分の身近に英語がたくさんあったなと気づき、結果的に英語の授業を受けたという感覚になるようにしています。

中学生へのメッセージ
人から好きなこととかやりたいことを見つけてほしいと言われることがあると思います。でも好きなことをすぐ見つけられる人はそう多くないと思います。そこで私は好きなことよりも嫌いなことややりたくないことにフォーカスしてほしいと思っています。嫌いなことを経験してみても「やっぱり嫌いだ」と気づくことが大事なのです。そこで、自分の向き不向きをしっかり理解すること、逆に自分の好きなものに気づけるのだと思っています。
(日本女子大学4年 辻内海成)



主幹教諭 成田 哲樹

VR・ドローンで行く バーチャル研修旅行 都立高校初! 楽しい!



今までやったことないから「やるの?」
「今までやったことないでしょ?」とネガティブな意見も出ました。しかし、高いか安いかはやってみないと判断できません。今まで勉強してきた沖縄との接点を何かしら作ってあげたかったこともあり、「今までやったことがないから1回目をやる」と主張して、企画を通しました。今考えると、めちゃくちゃな理論です(笑)。ただ、担任団にあったのは「研修旅行に代わる思い出を作ってあげたい」という一心だけでした。その想いだけで皆に納得してもらい、実現にいたしました。

自分たちでやってみるといっきつかけになった
大江戸高校の生徒は、素直で言われたことはやります。しかし、社会に出たときには、言われることをやっているだけでは楽しくありません。このバーチャル研修旅行を通して、生徒たちは「一歩踏み出す」ことを体験し、これを機

に進路について自分の気持ちを発信できる子が増えたように思います。
中学生へのメッセージ
中高生の皆さんにお伝えしたいのは、「失敗してもいいから、まずやってみよう!」です。失敗したらどうしようかと不安になるかもしれないですが、失敗した先に新しいことが見えてきます。そこからきつと楽しい学校生活になりますよ!
(日本女子大学4年 辻内海成)

日本女子大学3年 山内翠 / 日本女子大学4年 辻内海成 / 神田理苑 / 創価大学4年

生徒に取材!! 大江戸高校はこんなに面白い

他校では学べない日本の伝統技法

二年 小野口嘉一郎くん
大江戸高校は日本の伝統技法を学べるなど、他校にはない授業があつてそこに魅力を感じ、楽しそうだなと思い入学を決めました。実際に、地元の人の方に教わりながら漆を使ったお椀作りをしています。出来上がっていく工程を見るのが楽しく、完成したときには達成感があります。

選択科目も自由自在実技が充実

三年 浜津 香法子さん
私は文化祭などで子どもへの対応をしていると、学校の先生や友達からは「子どもの扱いが上手だね! 保育士に向いているよ!」とよく言われていました。そのうち自分でも保育士に向いてるんだなと気づき興味を持ちました。大江戸高校では保育実習を行う講座があるなど、座学だけでなくいろいろな授業があります。たとえばピアノやギターが弾ける授業があるったり、全く違う分野であるITの授業を選択できたなど、幅広く多くのことに挑戦することが出来ます。自然と自分の視野が広がり、毎日ワクワクできる学校です。

この学校にはこれまで不登校だったなど、自分と同じような環境で入ってきている人も多くいます。皆さん優しい人が多いですよ。そのため友人関係には恵まれていて、毎日学校に行くのがとても楽しいです。